



かぞ 市議会だより

発行日／令和4年6月1日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<https://www.city.kazo.lg.jp/>

◎第52号◎

◎注目記事



令和4年度 当初予算を可決



**「ロシアによるウクライナへの
侵攻に断固抗議する決議」を
全会一致で可決**

あじさい(玉敷公園)



第1回定例会のあらまし……	P 2～3
議案等に対する討論……	P 5
議案等の審議結果……	P 8～9
議員紹介……	P 14
傍聴者の皆様へ・公開研修講座…	P 16

議案に対する質疑……	P 4～5
常任委員会の審議内容……	P 6～7
市政に対する一般質問……	P 10～14
決議文・議員活動紹介……	P 15

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。

◎本会議のインターネット中継を実施しています。

加須市 議会

検索



第1回 定例会の あらまし

令和4年第1回定例会は、2月8日から3月10日までの31日間の会期で開催しました。

今期定例会では、令和4年度一般会計予算をはじめとした市長提出議案等47件、議員提出議案1件、議員修正案2件を審査し、43件を原案可決、2件を承認、修正案の2件を否決、3件の人事案件に同意しました。

このほか、提出された1件の請願を不採択としました。

なお、審議結果については、8ページから9ページをご覧ください。

令和4年度当初予算等 可決

一般会計 379億1,400万円（前年度比9.0%減）

最優先取組

- ・新型コロナウイルス感染症対策
- ・埼玉県済生会加須病院の開院と病院を核とした加須駅南口周辺地域のまちづくり



主な新規事業

- ・妊婦応援事業 351万3千円
母子健康手帳の交付を受けた妊婦に5,000円分の絆サポート券を贈呈

- ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 722万3千円
コロナ禍の影響による生活困窮世帯に対し自立支援金を給付

主な拡充事業

- ・コミュニティバス運行事業 1億3,721万円
済生会加須病院への乗り入れ開始及びデマンド予約システム更改
- ・交通安全施設整備事業 3,341万4千円
- ・道路維持管理事業 1億4,339万2千円
- ・駅前広場維持管理事業 1,404万5千円
- ・公園維持管理事業 1億9,884万8千円
道路や公園などの照明灯を水銀ランプからLEDランプへ交換し、省エネルギーを推進

県内医療機関での窓口払いを廃止

- ・子育て支援医療費支給事業 3億4,150万4千円
令和4年10月から(中学生まで対象)
- ・ひとり親家庭等医療費事業 4,951万3千円
令和5年1月から(中学生まで対象)
- ・重度心身障害者医療費支給事業 2億2,627万5千円
令和4年10月から
- ・デジタル商店街運営促進事業 224万8千円
民間事業者が運営するサイト「はなまる加須」内のデジタル商店街を支援

会計別予算額一覧表

会 計 名		予 算 額	対前年度 増減率
一 般 会 計		379億1,400万円	▲9.0%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	124億1,900万円	▲1.3%
	国 民 健 康 保 険 直 営 診 療 所	9,950万円	▲6.2%
	後 期 高 齢 者 医 療	14億2,610万円	10.4%
	介 護 保 険 事 業	100億8,440万円	3.5%
	農 業 集 落 排 水 事 業	6億7,551万円	2.2%
	野 中 土 地 区 画 整 理 事 業	1億6,324万2千円	54.6%
	河 野 博 士 育 英 事 業	549万円	12.3%
	小 計	248億7,324万2千円	1.5%
企 業 会 計	水 道 事 業	38億7,718万5千円	▲3.6%
	下 水 道 事 業	32億56万4千円	2.6%
	小 計	70億7,774万9千円	▲0.9%
合 計		698億6,499万1千円	▲4.7%

主な議案等の一部を紹介
します。

令和3年度一般会計
補正予算(第12号)

・新型コロナウイルス感染症
予防対策事業

(3957万3千円)

市独自のPCR検査費
の増額及び自宅療養者へ
食料品等を配布するため
の経費等です。

・小学校施設整備事業

(2712万4千円)

・中学校施設整備事業

(1044万2千円)

トイレ手洗器の自動水
栓化及び安定的な換気
のため空調設備を更新
するための経費等です。

令和3年度一般会計
補正予算(第13号)

・園芸振興事業

(2028万4千円)

コロナ禍における燃油
等の価格高騰により、経
営コストが増加した施設
園芸農家に対し、燃料費

の一部を助成するため
の経費です。

・小学校管理運営事業

(1518万6千円)

鴻巣小学校の暖房設備
用灯油流出事故に伴い、
土壌の油汚染の状況調査
及び対策工事を実施す
るための経費です。

条 例

◇加須市議会議員の議員
報酬及び費用弁償等に関
する条例の一部を改正す
る条例

◇加須市特別職員の給
与等に関する条例及び加
須市教育委員会教育長の
給与等に関する条例の一
部を改正する条例

◇加須市一般職員の給
与に関する条例の一部を
改正する条例

人事院勧告を踏まえ、
市議会議員、市長、副市長、
教育長、一般職職員及び
再任用職員の期末手当を
引き下げるものです。

人事案件

〔加須市教育委員会教育長
の任命について〕

小野田 誠氏

(新任)
(牛重)

〔人権擁護委員の候補者の
推薦につき意見を求める
ことについて〕

秋葉 治男氏

(再任)
(川口)

荒木 文郎氏

(新任)
(大越)

請 願

◇加須市立小中学校の教材の
配備に関する請願(不採択)

議員提出議案

◇ロシアによるウクライナへの
侵攻に断固抗議する決議

ロシアによる軍事的暴
挙に対し、即時の攻撃停
止と完全撤退を強く求め
るものです。

※決議文全文を15ページ
に掲載しています。

私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案と 疑質

新型コロナウイルス感染症の対応として、質疑は各会派の代表者が行うものとし、発言時間については1会派当たり30分に議員1人当たり5分を加えた時間以内としました。

令和4年度一般会計予算

・ **民生委員・児童委員活動推進事業**

議員 令和4年度における取組について伺います。

福祉部長 民生委員の一斉改選に併せて、定数の増員や担当割の見直しなど、民生委員の負担軽減に向けた活動しやすい環境整備を進めてまいります。

・ **新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業**

議員 内容について伺います。

福祉部長 コロナ禍が長期化する中、総合支援資金（初回）等を借り終えた世帯に対し、就労による自立

を図るため、また就労自立が困難な場合に生活保護へ円滑につなげるため、自立支援金を支給するものです。

・ **がん検診事業**

議員 WEB予約の拡充について伺います。

健康医療部長 現在の集団検診の胃がん、肺がんの2種類に、令和4年度からは国保健診、後期健診、大腸がん、前立腺がん、乳がん、子宮がんの6種類の検診を追加するものです。

・ **デジタル商店街運営促進事業**

議員 デジタル商店街でどのように活性化を図るのかをお伺いします。

経済部長 オンラインショップや電子クーポンなど、新しい機能を活用いただける事業者の積極的な参加を期待するとともに、農家に対しても、販路拡大につながる情報発信サービスのひとつとして、ご案内してまいります。

・ **道路維持管理事業**

議員 道路工事の予算について伺います。

都市整備部長 幹線道路は市が主体となり予算化を検討し、生活道路は自治

協力を公平かつ適正に優先順位をつけ、予算化しております。

・ **加須駅南口周辺まちづくり推進事業**

議員 まちづくり構想をどのように策定していくのかについて伺います。

都市整備部長 市役所内

部及び外部の検討組織で協議を重ねるとともに、関係団体等との意見交換やパブリックコメントを実施し、多様な視点を取り入れながら策定してまいります。

・ **給食センター管理運営事業**

議員 給食センター再編について伺います。

学校教育部長 現在の加

須、騎西、北川辺の3センターを、令和5年9月に加須と騎西の2センターへ再編する予定です。

令和3年度一般会計補正予算(第12号)

・ **新型コロナウイルス感染症予防対策事業**

議員 自宅療養者への食料品等の配布方法について伺います。

福祉部長 県からの情報に基づき自宅療養者宅へ連絡し、支援を希望する方の自宅の玄関先に職員が支援物資を置き配してまいります。内容は、食料品、生活用品及び乳幼児セットを用意しているほか、パルスオキシメーターの無償貸与を行っており、それぞれ希望を伺い、対応してまいります。



・初期・2次・3次救急医療支援事業

議員 済生会加須病院が指定を目指す救命救急センターに対する財政支援について伺います。

健康医療部長 埼玉県済生会から救命救急センターの県の指定が受けられた際における財政支援の要望を受けたことに対し、体制の整備に必要な機器の購入等の初期費用に対する経費の一部を補助するものです。

・通学路安全対策事業
議員 対象の通学路及び工事の内容について伺います。

都市整備部長 水深小学校の通学路に路面標示や歩道の設置、騎西小学校の通学路に路面標示やグリーンベルト等の設置、大利根東小学校の通学路に防護柵を設置し、歩道を整備するもので、令和4年度以降に着手してまいります。

令和3年度一般会計補正予算(第13号)

・小学校管理運営事業
議員 灯油流出による、鴻荃小学校、周辺の民家及び農地への汚染の影響について伺います。

生涯学習部長 現時点では備前堀古筥田落を除く隣接地への被害は確認されていません。今後の調査結果を踏まえ、隣接地等への影響がある場合は、必要な対策を検討してまいります。

加須市国民健康保険条例の一部を改正する条例

議員 国保税の均等割を引き上げることによる影響額をお伺いします。
健康医療部長 医療費給付費分及び後期高齢者支援金分の均等割額を合わせて3千円引き上げることににより、影響額は総額で5419万2700円の増と見込んでおります。

議案等に対する討論

採決に先立ち、議案等に対する討論が行われました。討論の一部を掲載します。

令和4年度一般会計当初予算

反対討論

子ども医療費やひとり親家庭等の医療費を県内医療機関で現物給付を拡大する経費、特別養護老人ホーム100床の増床に対する助成、元和小学校の校舎増改築の設計経費、妊婦への絆サポート券贈呈経費など前向きな予算措置を講じています。一方、公民館10館を廃止しコミュニティセンター化すること、老人福祉センター不老荘を廃止すること、長引くコロナ禍の下で高齢者と低所得者に負担増となる国保税の増税が行わ

れること、身の丈を超える開発として野中土地区画整理事業、さらに同和事業など、市民の立場からは到底容認できない問題が含まれていることから、本案に反対するものです。

賛成討論

本予算は第2次加須市総合振興計画に掲げた全ての課題に対処する予算となっております。埼玉一の健康寿命のまちを目指し、体制の充実を図っていること、結婚・出産・子育てへの連続性のあるきめ細やかな支援、デジタル商店街の活性化、プラスチックごみの削減、地域公共交通の充実などに取り組みむこととしています。待機児童ゼロを維持していただくこと、立地条件を生かした工業用地の確保と企業誘致を積極的に推進していただくこと、リサイクル率全国1位を目指し、さらなるごみの資源化・減量化を

推進していくことを要望し、本案に賛成するものです。

加須市国民健康保険条例の一部を改正する条例

反対討論

国保税の均等割額は収入に関係なく加入者1人当たりに課税するもので、低所得者ほど負担が重くなる逆進性の課税となっており容認できないため、本案に反対するものです。

賛成討論

未就学児に係る均等割額を2分の1にする配慮がされており、均等割額引き上げはありますが、皆保険制度を維持するためには必要な改正であるため、本案に賛成するものです。



常任委員会の審議内容

各常任委員会は、2月18日、付託された特別会計当初予算等の13案件（総務常任委員会2議案、民生教育常任委員会6議案及び1請願、産業建設常任委員会4議案）について審査を行いました。また、予算決算常任委員会は、2月28日、3月1日、2日、3日及び8日の5日間で一般会計当初予算について審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は、次のとおりです。

総務常任委員会

2議案 可決

委員長 金子正則
副委員長 池田年美
委員 吉田健一、柿沼秀雄、松本英子、小林利一、中野芳子、中島正和、小坂徳蔵

《一般会計補正予算(第12号)》

・個人版ふるさと納税促進事業

問 令和3年度の本市へのふるさと納税額は。

答 令和3年12月末時点で4183万421円です。

・公立放課後児童健全育成事業

問 増室を予定している小学校及び増加人数は。

答 加須小学校が9人、不動岡小学校が1人、三俣小学校が8人、元和小学校が12人増です。

・新型コロナウイルス感染症予防対策事業

問 休日における自宅療養者への支援は。

答 土曜日や日曜日においても、地域福祉課等の職員が、自宅療養者に対し、食料品の配布などの支援を行っています。

・移動スーパー支援事業

問 市民への周知方法は。

答 市のホームページで周知を図るほか、事業者が対象地区において、チラシを全戸配布する予定です。

・学校教育管理事業

問 スキー学校のキャンセル料及び対象者数は。

答 合計962万円で、対象者数は872人です。

《市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例》

問 本市は地方自治法第150条第1項に基づく内部統制体制が整備されているか。

答 法による内部統制体制の整備は努力義務とされているため、本市では内部統制制度の目的と合致した加須市リスクマネジメント基本方針を策定し、事務の適正な執行に取り組んでいます。

民生教育常任委員会

6議案 可決
1請願 不採択

委員長 大内清心
副委員長 原田 悟
委員 竹内政雄、池田裕美子、齋藤理史、新井好一、山下雄希、及川和子、中條恵子

《国民健康保険事業》

問 特定健診受診率を予算上40%と想定した理由は。

答 赤字への繰り出しを抑えるため、予算は実績に基づき計上しましたが、事業の目標値は55%としています。

《国民健康保険直営診療所》

問 診療収入が減となった理由は。

答 ジェネリック医薬品を積極的に勧奨していること、患者と相談しながら本当に必要な薬を処方していることが主な要因です。

《後期高齢者医療》

問 新年度の保険料の限度額は。

答 令和2年度から3年度までは64万円だったものを、4年度から5年度までは66万円に引き上げます。

《介護保険事業》

問 認知症総合支援事業費の内容は。

答 認知症初期集中支援チームの活動に係る経費、認知症カフェ運営費補助金などです。

《国民健康保険条例の一部を改正する条例》

問 未就学児の均等割軽減の内容は。

答 これまで自己負担分が3割だった方は、今回の新たな軽減により1.5割に、5割だった方は2.5割に、8割だった方は4割に、低所得者軽減のない方は5割とします。

《加須市立小中学校の教材の配備に関する請願》

問 配備に必要な準備期間についての考えは。

答(紹介議員) 県内では事例がないため、他自治体の事例の調査や、学校と保護者で配備すべき教材について話し合うなどの期間を考えています。

産業建設常任委員会

4 議案 可決

委員長 裕
小坂 寿子
副委員長 孝夫
森本 裕良
委員 関口 肇
小勝 勝義
田中 由恵
松本 佐伯
栗原 謙
鎌田 由恵
佐伯 謙

《農業集落排水事業》

問 特別会計から企業会計へ移行するメリットは。

答 経営状況をよりの確に把握でき、経営の健全化につながります。

《加須都市計画事業野中土地区画整理事業》

問 保留地の残りの画地数は。

答 保留地は全42画地のうち24画地が残っています。全て一般保留地であり、令和4年度に公売の予定はありません。

問 未同意の地権者への対応は。

答 今後も丁寧に根気強く説明し、同意につなげていきたいと考えています。

《水道事業》

問 漏水調査の取組は。

答 令和4年度は加須地域

の配水管の漏水調査を行う予定です。

問 水圧不足対策を行う件数は。

答 令和4年度は13件を予定しており、うち7件が自治会要望のあつた箇所です。



《下水道事業》

問 加入率促進の取組は。

答 令和4年度は600件の戸別訪問を考慮しており、加入率が低い地区を中心にチラシを配布する予定です。

問 川口地区の管渠工事の残延長は。

答 残延長は約1万3千メートルで、令和7年度に工事完了の予定です。

予算決算常任委員会

1 議案 可決

委員長 史
齋藤 及
副委員長 秀雄
柿沼 長
委員 裕美
比呂 義
び呂 員
除全 員
※分科会委員に
つては、部門別
常任委員会委員
が兼ねる。

※予算と決算の審査を総合的・一体的に行うため、また、分科会委員を部門別の常任委員会委員が兼ねること、審査の活性化を図るため、令和3年から予算及び決算の審査を原則全議員が行うこととしました。

《総務分科会》

問 コミュニティバス運行事業に関し、済生会加須病院への乗り入れ開始時期は。

答 開院日の令和4年6月1日から開始し、病院への移動手段を確保します。

問 総務管理事業に関し、県外避難者に対する支援

は。

答 引き続き、被災者支援会議の開催や戸別訪問を実施します。

問 消費者教育推進事業

に関し、消費生活のトラブルから高齢者を守る取組

は。

答 民生委員や高齢者相談センターの職員を対象とした出前講座を開催します。



《民生教育分科会》

問 妊婦応援事業に関し、子育て支援タクシーを廃止した理由は。

答 令和3年度の利用者がなかった制度設計を見直し、妊娠期の支援として絆サポート券を交付することとしました。

問 がん検診事業に関し、

受診率向上のための取組は。

答 WEB予約を拡大するほか、がんになりやすい世代に勧奨通知を送付する予定であり、今後も医師会と協力しながら検討していきます。

問 少人数学級推進事業

に関し、35人学級推進の

予定は。

答 小学3年生までは35人学級とし、さらに県の職員の加配制度を活用し、小学4年生まで35人学級とする予定です。

《産業建設分科会》

問 避難場所整備事業に関し、今後の避難場所の確保は。

答 騎西地域に浸水しない公園が2カ所あるほか、民間施設については、協定を結ぶよう避難場所の拡充に努めます。

問 地産地消推進事業に

関し、他産業との連携は。

答 市内の商工業者と連携し、加須産の農産物や加工品を使用したメニューをイベント等で出店すること及び花咲徳栄高校との連携も考えています。

問 国・県道整備促進事業

に関し、令和4年度にお

ける南北幹線道路に関する取組は。

答 埼玉県や近隣市及び他の事業と連携して、ルート等を検討していきます。

令和4年第1回定例会 議案等の審議結果

●全議員（議長及び欠席議員を除く）が賛成した議案等

	議案等番号	議案名等
市長 提 出 議 案	1	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度加須市一般会計補正予算（第10号））
	2	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度加須市一般会計補正予算（第11号））
	5	令和4年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計予算
	10	令和4年度河野博士育英事業特別会計予算
	14	令和3年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
	16	令和3年度河野博士育英事業特別会計補正予算（第1号）
	18	加須市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例
	19	加須市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例
	20	加須市特別会計条例の一部を改正する条例
	22	加須市水と緑と文化のまちづくり基金条例の一部を改正する条例
	23	加須市医療体制確保基金条例を廃止する条例
	24	加須市子育て支援医療費支給に関する条例の一部を改正する条例
	25	加須市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
	26	加須市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例
	27	加須市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
	29	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について
	30	字の区域を変更し、及び廃止することについて
	31	市道路線の認定について
	32	市道路線の廃止について
	33	市道路線の認定について
	34	市道路線の廃止について
	35	市道路線の認定について
	36	市道路線の廃止について
	37	市道路線の認定について
	38	市道路線の認定について
39	市道路線の廃止について	
41	加須市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	
42	加須市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	
43	加須市特別職職員の給与等に関する条例及び加須市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	
45	加須市教育委員会教育長の任命について	
諮問	1	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
	2	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
議員 提出 議案	1	ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議

○…賛成、●…反対、一は当日所用等のため表決しておりません。

●賛否が分かれた議案等

※会派別議席番号順

議案等番号	議案名等	審議結果	創政会					新政会					令和会			公明党			日本共産党			立憲民主党	無所属					
			小林利一	竹内政雄	新井好一	小坂正行	松本良夫	田中健一	吉田雄希	山下正則	金子理史	齋藤裕真	小勝秀雄	柿沼肇	栗原正和	中島悟	原田孝夫	関口恵子	中條清心	大内清心	森本寿子	池田年美	佐伯由恵	及川和子	松本英子	小坂徳蔵	池田裕美子	野中芳子
市長提出議案	3 令和4年度加須市一般会計予算	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4 令和4年度加須市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6 令和4年度加須市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7 令和4年度加須市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8 令和4年度加須市農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9 令和4年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	11 令和4年度加須市水道事業会計予算	可決	○	○	議長は、表決に 加わ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12 令和4年度加須市下水道事業会計予算	可決	○	○	ま	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13 令和3年度加須市一般会計補正予算(第12号)	可決	○	○	せ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15 令和3年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	ん。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17 加須市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	21 加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	28 加須市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40 令和3年度加須市一般会計補正予算(第13号)	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
44 加須市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員修正案	第3号議案 令和4年度加須市一般会計予算に対する修正案	否決	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	
	第21号議案 加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例に対する修正案	否決	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	
請願	1 加須市立小中学校の教材の配備に関する請願	不採択	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	

※審議結果の会派名は、一部略称で掲載しています。

ここが聞きたい!

市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今期定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。質問の中から主なものの要旨を質問者順に11～14ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

※新型コロナウイルス感染症の対応として、一般質問の発言時間は、1人40分までとしました。

竹内政雄議員 (創政会)

- 中心市街地の空き家、空き地対策について
- 済生会加須病院の開院を迎えて

大内清心議員 (公明党)

- コロナ禍における学校教育現場の環境整備について

- 医療費削減に向けた取組について

- 認知症対策のさらなる取組について

- マイナンバーカードの普及・活用について

池田年美議員 (公明党)

- 新型コロナウイルス感染症による非常事態宣言や長期休暇時の家庭学習について

- 羽毛布団の再利用について

- 新型コロナウイルス検査の薬局の活用について

森本寿子議員 (公明党)

- ヤングケアラー(介護を担う子ども達)の支援について
- 障がい者が社会参加しやすいまちづくりについて

- ユニバーサルデザインの遊具のある公園整備について

- 原油高騰による影響について

金子正則議員 (新政会)

- 新型コロナウイルスへの対応について

- 加須市と埼玉県済生会の協定について

関口孝夫議員 (令和会)

- スポーツ庁学校の働き方改革を踏まえた部活動改革(令和2年9月)について

原田 悟議員 (令和会)

- 保育所への「福祉施設の第三者評価制度」の導入推進について

- 放課後の子どもの居場所について

- プラ新法で変わるゴミの分別について

- 水道メーターを活用した高齢者の見守りサービスについて

山下雄希議員 (新政会)

- SDGsについて
- 少子化対策について
- 空き家対策について

野中芳子議員 (立憲民主党)

- ホストタウンとしてコロナピア共和国受け入れに係る架空請求について
- 災害に強いまちづくりについて

中條恵子議員 (公明党)

- 子育て支援について
- 高齢者支援について

佐伯由恵議員 (日本共産党)

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 原発事故の市の対応について

池田裕美子議員 (立憲民主党)

- 再生可能エネルギーの推進について

- 浸水ハザードエリアと都市計画法の改正について

- 本市の財政運営について

及川和子議員 (日本共産党)

- 介護保険事業の運営について
- コロナ禍による生理の貧困について

- コミュニティバスの運行状況について

松本英子議員 (日本共産党)

- 健康寿命延伸について
- 災害時要援護者支援について
- 小中学校の昇降機設置について

小坂徳感議員 (日本共産党)

- オミクロン株の急拡大と感染抑制について
- コロナ禍の下で地方創生臨時交付金の活用について

- ジェンダー平等の推進について

- 市政担当の所感について



空家バンクの利用状況は

竹内 政雄 議員

竹内 空家バンクの利用状況と今後の課題についてお伺いします。

環境安全部長 空家バンクは平成29年12月の開設以降、令和4年1月末時点で、後に取り下げられた2件を含めて10件の物件登録があり、6件が成約済みとなっています。令和3年度は、紹介物件の全てが成約済みとなり、紹介できる物件がない期間もありました。現在は、紹介できる物件がございますので、引き続き空家バンクの充実に努めてまいります。

また、市では、空家所有者等からの相談に応じて、不動産関係団体と連携協力し、空家バンク以外での市場流通についても積極的に対応しています。今後も空家等の流通促進に努め、所有者等とのつなぎ役としての役割を担い、空家等の利活用を促進してまいります。

コロナ禍における学校教育現場の環境整備は

大内 清心 議員

大内 感染症対策として全ての学校トイレの手洗い器を自動水栓化すること、また冬場でも、しっかりと手洗いができるよう手洗いの場に温水器を設置することについての考えをお伺いします。

教育長 国の交付金を活用し、さまざまな対策を講じる中の一つとして、小中学校トイレの手洗い器を1カ所ずつ自動水栓化します。早急に全ての手洗い器を対応することはできないため、大規模改造等で順次対応していきたいと考えております。

生涯学習部長 手洗い場への温水器の設置については、現時点では予定はございません。

大内 教員の負担軽減を図るため、スクールサポートスタッフの配置を求めますが、本市の考えをお伺いします。

学校教育部長 現在、県に配置を申請しており、申請が通った場合には、今後6月補正予算で対応することを検討しております。

学童保育施設へのWi-Fi環境の整備を

池田 年美 議員

池田 コロナ禍の家庭学習においては、新しい学びの形として、タブレット端末を最大限活用し、教育の質の向上を図り、児童・生徒の確かな学力の育成をしなければならぬと思います。文部科学省では、自宅等での学習においてもICTを活用することは有効として、タブレット端末の持ち帰りを推奨しています。GIGAスクール構想が進む中、今後はタブレットを使った宿題が増えると思われると思います。学童保育施設にWi-Fiが設置されていない場合は、帰宅後でないと宿題ができません。本市における学童保育施設へのWi-Fi環境の整備について考えをお伺いします。

こども局長 タブレット端末は授業での使用を想定しており、原則自宅への持ち帰りをさせておりません。そのため、学童保育施設へのWi-Fi環境の整備は、現時点では検討しておりません。

ヤングケアラーの支援を

森本 寿子 議員

森本 ヤングケアラー(家族の介護や世話などを日常的に行っている18歳未満の子ども)を適切な支援につなぐため、ヤングケアラーの実態調査、福祉・介護・教育等の関係機関に向けた研修、ヤングケアラー・コーディネーターの配置、当事者同士のオンラインサロンの運営や支援についてお伺いします。

こども局長 厚生労働省のヤングケアラー支援体制強化事業を活用し、検討してまいります。

森本 家族介護者支援マニュアルを関係機関や職員へ、ケアラー手帳は訪問しながら配布していただきたいと思います。また、ケアラーの権利擁護を定める加須市ケアラー支援条例の制定を提案しますが、考えをお伺いします。

こども局長 マニュアル及び手帳については教育委員会や福祉部と連携し、検討してまいります。また、当条例の制定については、今後関係部署と調査研究してまいります。

埼玉県済生会との包括的連携協定の内容は

金子 正則 議員

金子 本市と埼玉県済生会が締結した包括的連携協定の内容についてお伺いします。

市長 本協定は令和4年1月25日に締結しました。内容として、一つ目は地域医療の推進に関すること、二つ目は市民への先進的な医療提供に関すること、三つ目は災害時に災害拠点病院としての機能を発揮していただくということ、四つ目は医療機能だけではなく、本市のまちづくりに関わっていくこと、五つ目はその他連携・協力に関することです。具体的には地域の健康づくりの拠点として、市民との良好なコミュニケーションの構築や市民に対応した診療科目の確保、医療や健康に関する市民公開講座の積極的な開催などを明文化しております。私としては、済生会加須病院が加須市のみならず、地域における一大医療拠点として機能していくことを期待しています。

部活動改革についての考えは

関口 孝夫 議員

関口 中学校教師の働き方改革を踏まえた部活動改革についての考えをお伺いします。

教育長 現在、部活動は子どもたちの豊かな学校生活を実現する役割を果たしており、人間形成の良い機会です。その一方で、教師の献身的な勤務によって支えられており、長時間勤務の要因となっています。

令和2年9月1日付けで、国から部活動改革の通知が送付され、将来的には部活動を学校単位から地域単位の取組にし、学校以外が担うことも積極的に進めるべきであるとの方針が出されました。今後、地域の皆さんにどのように協力していただくかなど、本市に合った改革の姿を模索しつつ、生徒にとって望ましい活動等について深く研究し、地域部活動の在り方を検討してまいりたいと考えております。

学童にAED設置を

原田 悟 議員

原田 多くの児童が通う学童にAEDの設置が必要だと思いますが、考えをお伺いします。

こども局長 AEDの設備については、一般財団法人日本救急医療財団のAEDの適正配置に関するガイドラインを準用し、本市で取りまとめた「加須市AEDの設置及び管理についての考え方」に基づき設置を行っております。

心停止から5分以内にAEDを使用することが望ましいため、既に設置されている公共施設との距離を考慮し、設置しております。そのため、放課後児童健全育成室においては、基本的に小学校及び幼稚園と共用することとしております。また、心臓疾患や不整脈のリスクを伴う児童が定期的に利用する場合は、個別に対応するとともに、指導員に毎年AEDの操作研修を行うことにより、安心・安全な保育環境を確保しております。

少子化対策の取組は

山下 雄希 議員

山下 少子化対策について本市の取組をお伺いします。

こども局長 本市では、第2期加須市子ども・子育て支援計画に基づき、出会い、結婚、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援を実施しております。最大の特徴としては、国に先行する形で平成26年4月にこども局を設置し、子どもに関連する諸課題について対応してまいりました。次に、出産前では、結婚相談、不妊治療や妊婦健診費の助成を、出産直後では、子どもが誕生した家庭への絆サポート券の贈呈や産後の身体的回復のための支援を、乳幼児以降は、医療費の助成や保育所等の待機児童ゼロの維持に努めております。これらの取組により、令和2年と3年の4月1日現在の0歳から15歳までの人口を比較すると、184人の増となっております。子どもが誕生してから本市へ転入してくる家庭が増えております。

災害に強いまちづくりを

野中 芳子議員

野中 利根川右岸の堤防強化工事及び左岸のかさ上げ等の整備が進んでいます。両岸の強度は同等と考えてよいのでしょうか。

また、昨年、災害時避難行動マップ及び避難情報チラシを全戸配布しました。水害時の広域避難訓練の予定と実施内容、ハザードマップを活用しての避難訓練への考えをお伺いします。

都市整備部長 国が管理する河川堤防の整備については、「土木工事施工管理基準及び規格値」に基づき、締め固め等を品質管理しながら、実施しています。両岸の堤防は一定の品質基準を満たした強度が確保されているとのこと。

環境安全部長 6月下旬に水害を想定し、情報収集・発信、災害対策本部の設置、広域避難及び避難場所の開設・運営の訓練等を2日間で開催しています。ハザードマップは住民説明会や出前講座等において周知を図っており、訓練においても、今後さらに活用してまいります。

フレイル予防事業の実施状況は

中條 恵子議員

中條 新設の騎西、北川辺健康福祉センター、また、加須、大利根地域におけるフレイル予防事業の実施状況についてお伺いします。

健康医療部長 当事業は、原則4地域ごとに加須保健センター、騎西、北川辺及び大利根の各健康福祉センターを中心に実施しています。主な取組としては、要介護状態を予防するための筋力アップトレーニングを週1回、6カ月の期間で市内を2つの地域に分けて実施しています。ふれあいサロン事業は、おおむね月2回活動しており、令和4年1月21日現在、107サロンが活動しています。さらに、いきいき長寿保健事業では、医療専門職がふれあいサロンに出向き、指輪つかテスト、かむ力チェックや、講話などのフレイル予防の普及啓発を実施しています。今後、コロナ禍の状況に応じ、各センターを最大限に活用して実施してまいります。

発熱外来を行う医療機関への財政支援を

佐伯 由恵議員

佐伯 市内の医療機関には、ワクチン接種をはじめ、発熱外来など、市民の命を守るため、ご尽力いただいております。しかし、国は医療機関への発熱外来補助金を廃止し、検査にかかる診療報酬を引き下げることとしたため、全国では発熱外来をやめる医療機関も出ております。市として国に対し、発熱外来補助金などの財政支援を強く求めていただきたいと思っております。考えをお伺いします。

健康医療部長 医師会等からの要望はありますが、今後も医師会と連携し、接種体制を確保していく中で、国への要望等は積極的に行ってまいります。また、5歳から11歳以下のワクチン接種に伴い、医療機関が実施する接種や副反応への説明、相談等に係る経費が国の交付金の対象となる旨が通知されており、今後も国・県の支援策に即時に対応してまいります。

太陽光発電施設建設のための農地転用について

池田 裕美子議員

池田 再生可能エネルギーの推進は必須であり、中でも太陽光発電は、本市の場合、気象や地形が適しています。一方、農地における太陽光発電施設の拡大については、さまざまな意見があります。太陽光発電施設建設を目的とした農地転用の条件と手続方法、また、既に転用された総面積をお伺いします。

経済部長兼農業委員会事務局長 農地転用の条件は、市街化調整区域内で10ヘクタール未満のまとまりのない小集団で、農業生産性の低い地域にある農地などに限られます。手続は、設置の可否を判断するための相談票を農業委員会事務局へ提出し、現地の状況を確認した上で、農地転用許可基準に照らし、転用見込みがある場合は、転用許可申請をしていただきます。なお、転用された総面積は、令和3年12月末現在で約51ヘクタールでございます。

特別養護老人ホームの増床の実施スケジュールは

及川 和子議員

及川 特別養護老人ホームの増床の問題について、本市の現在の入所待機者は203人となっています。特別養護老人ホームの整備を推進するため、新年度予算に施設整備の経費に対する補助金として、1792万円を措置しています。新規に設置する施設の開所までのスケジュールについてお伺いします。

福祉部長 医療法人を母体として新たに設立される予定の社会福祉法人が、日出安地内に1施設100床の特別養護老人ホームを整備する計画が採択されました。採択された計画によりますと、令和4年度及び5年度の2カ年にわたって、施設の建設工事が行われ、令和6年4月の開設を予定しているとのこと。市としては、施設整備及び施設の開設準備に係る補助金の交付を行うなど、施設の円滑な整備に向け、支援してまいりたいと考えております。

災害時要援護者支援について

松本 英子議員

松本 災害時、1人では避難できない災害時要援護者の方に対して、自主防災組織等の協力で、支援者を確保することの現状についてお伺いします。

福祉部長 市全体の災害時要援護者と避難援助者とのマッチング率は、令和2年度末現在では40・8%、直近の令和3年12月末現在では46・3%と伸びている状況です。

松本 要援護者に避難支援者を配置するため、モデル地区を定めた取組を提案してきましたが、進捗状況をお伺いします。

福祉部長 モデルとなる地区の事例集を令和2年度に作成し、自治協力団体や民生委員に配布しています。実際に民生委員の皆さまなどがこれを参考に、登録が必要と思われる方の自宅に向いて登録を促す活動も行っており、事例集として有効に活用されております。

ジェンダー平等の推進を

小坂 徳蔵議員

小坂 指導的地位に女性の占める割合を30%にするというのが男女共同参画「202030」という目標です。現在、本市には女性の課長が10人います。女性の課長を登用するためには、ワーク・ライフ・バランスを推進し、働く環境の整備が必要です。また、女性の課長職を増やす必要性の認識を共有するために、庁内で研修会等を開催することが必要だと思いますが、考えをお伺いします。

総務部長 令和2年7月時点の国家公務員の課長・室長相当職の女性の割合は5・9%で、目標に比べて大きく乖離しております。令和4年2月1日現在、市の課長職の職員59人のうち、女性は10人で、女性課長の割合は16・9%となっております。

令和4年度は、女性職員が自らの可能性や強みを理解し、さらなるキャリアアップの意欲を高めるための研修を計画しています。

議員紹介

令和4年4月17日執行の加須市議会議員補欠選挙は、立候補届出のあった候補者が1名のため、無投票となりました。当選した議員を紹介します。

(任期：令和4年4月17日～令和5年4月30日)

氏名(ふりがな)

①住所 ②電話番号 ③会派名*



赤坂 あかさか

和洋 かずひろ

- ①南大桑886
- ②0480-65-1288
- ③令和会

*会派とは、議会内で結成された、同じような考え方や意見を持った議員のグループのことです。

「ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議」を全会一致で可決

令和4年第1回定例会において、加須市議会は「ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議」を全会一致で可決しました。決議文は、下記のとおりです。

ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議

去る2月24日、ロシアは国際社会の警告を一方的に無視してウクライナへの軍事侵攻を開始した。軍事攻撃は首都キエフの軍事施設や民間施設をはじめ、ウクライナ全土に及び、民間人を含む多くの人々の命が奪われており、心から哀悼の意を表する。

こうしたロシアによる侵攻は、ウクライナへの主権を侵害するものであり、武力の行使を禁じる国際法、及び国際社会の平和の維持を目的とする国連憲章の重大な違反である。

さらに、プーチン大統領による核兵器の使用をほめかすような発言は、世界を恐怖に陥れる最悪の威嚇であり、国際社会における安全保障の観点からも断じて看過できない。

加須市は、平成23年3月1日、「加須市平和都市宣言」を制定し、世界唯一の核被爆国として、全世界の人々に核兵器等の廃絶を強く求め、戦争や紛争などが繰り返されることのないよう、平和の尊さを訴え続けている。

よって、加須市議会は、ロシアによる軍事的暴挙に対し、断固として抗議と非難の意を強く表明するとともに、即時の攻撃停止と完全撤退を強く求める。

また、政府においては、現地の在留邦人やウクライナ国民の安全確保に努め、国際社会と緊密に連携し、制裁措置を含む厳格な対応をとるよう求めるとともに、あらゆる外交手段を駆使して、ロシア軍の即時撤退と平和的解決に向けて、全力を尽くすよう強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月10日

埼玉県加須市議会

※本決議書は加須市の抗議文とともに、令和4年3月10日、在日ロシア大使館に送付しました。

第1回定例会 会期日程

- 2. 8 (火) 本会議
- 2. 16 (水) 本会議 (議案質疑)
- 2. 17 (木) 本会議 (議案質疑)
予算決算常任委員会
- 2. 18 (金) 総務・民生教育・産業建設常任委員会
- 2. 22 (火) 本会議 (一般質問等)
- 2. 24 (木) 本会議 (一般質問)
- 2. 25 (金) 本会議 (一般質問)
- 2. 28 (月) 本会議 (一般質問)
予算決算常任委員会 (民生教育分科会)
- 3. 1 (火) 予算決算常任委員会 (民生教育分科会)
- 3. 2 (水) 予算決算常任委員会 (総務分科会)
- 3. 3 (木) 予算決算常任委員会 (産業建設分科会)
- 3. 8 (火) 予算決算常任委員会 (総括質疑)
- 3. 10 (木) 本会議

議員活動紹介



加須市民の日
記念表彰式

3月23日(水) パストラルかぞにおいて

埼玉県済生会
加須病院落成式



3月26日(土) 済生会加須病院において

加須市議会本会議、委員会等の傍聴者の皆様へ

令和4年第2回定例会は、6月14日から行われる予定です。

本定例会を傍聴する場合には、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するとともに感染を予防するため、次のとおりお願いいたします。

傍聴する場合には、次のとおりお願いします

- (1) 入口にある消毒液で手を消毒してください。
- (2) マスクを着用してください。
- (3) 市役所本庁舎1階正面入口に検温器がございますので、検温をお願いします。
(体温が37.5度以上の方は、傍聴できません。)
- (4) 傍聴席の座席は、1つおきに離れて座ってください。
- (5) 受付時に各自①または②を議会事務局へご提示願います。
 - ① 新型コロナウイルスワクチン接種済証
(電子・紙媒体・写真)
 - ② 新型コロナウイルスPCR検査陰性証明(直近)

次の場合には、傍聴できません

- (1) 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- (2) 重症化しやすい方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
- (3) 上記以外の方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合
- (4) その他、ご自身の症状に不安がある場合

※インターネットで本会議のライブ中継・録画中継を実施していますので、ご覧ください。



市民とともに進める議会改革

議会改革を市民の皆さまとともに推進するため、市民公開研修講座を開催します。

◆議会報告会・市民との意見交換会

日時 7月12日(火)午後2時～4時

テーマ 議会改革の取組等について

◆市議会防災講演会

日時 7月27日(水)午前10時～12時

テーマ 近年の気象災害とその対策
～自分の命は自分で守る～

講師 気象予報士・防災士 平井 信行氏

《両日とも》

会場 アスタホール 多目的ホール

対象 市内在住・在勤・在学の方

申込 電話またはメールで議会事務局
(内線411)へ

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止となる場合があります。

柿沼秀雄議員ご逝去

柿沼秀雄議員が、令和4年5月9日ご逝去されました。

享年73歳。

柿沼秀雄議員は、旧北川辺町議会議員として、平成15年10月に初当選さ



柿沼秀雄議員が、令和4年5月9日ご逝去されました。合併後も加須市議会議員として、加須市議会議員長などの要職を歴任されました。特に災害対策、教育分野について、精力的に調査・研究を続けておりました。故人の生前のご功績をしのび、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

オミクロン株によるコロナ感染が続いています。令和4年第1回定例会では感染予防のために引き続き、市独自のPCR検査の継続、感染症対策用品の購入費等の予算を措置しました。市では、新型コロナに感染し自宅療養を余儀なくされている市民に対し、食料品等を無料で配布する支援をしています。3月26日には済生会加須病院の落成式が行われ、市議会議員が参列しました。救命救急センターが併設され、利根保健医療圏で初めて三次救急医療機関に指定されました。コロナ患者の受け入れも行う予定となっています。

引き続き、コロナ禍の下で市民の命と暮らし、事業者支援のために市議会も力を尽くしてまいります。

(編集委員 及川和子)

市議会だより編集委員会

委員長 小林利一 副委員長 中島正和

委員 吉田健一 及川和子 山下雄希 池田年美 小勝裕真

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

